



炉端の会
2018.10

「炉端の会」のひとり言-1

◇「炉端の会」では、火焚き用薪の使用量調査を行っています。

「炉端の会」では毎日、10時頃から15時頃まで、数棟の囲炉裏で火を焚いて床上公開を行っています。

この火焚き活動で消費する薪の量に関しては、10年近く前に計測し、約10kgと言われております。前回の計測は数棟で1回行ったものでしたので、再度、9月と2月に薪の使用調査を行うことになりました。

朝の火焚き開始前に、その日に使用する薪として10kg強を計測し、火焚きは計測したものを使用し、15時頃に余った薪の重量を計る事で使用量を求めます。8月に試験的に測定した結果では薪の使用量は約7kgでした。

この調査結果は、今後の火焚きに必要な薪の量を把握し、適切な薪の調達と運搬などの運用に活用されます。



(計測を行っている「炉端の会」会員)